

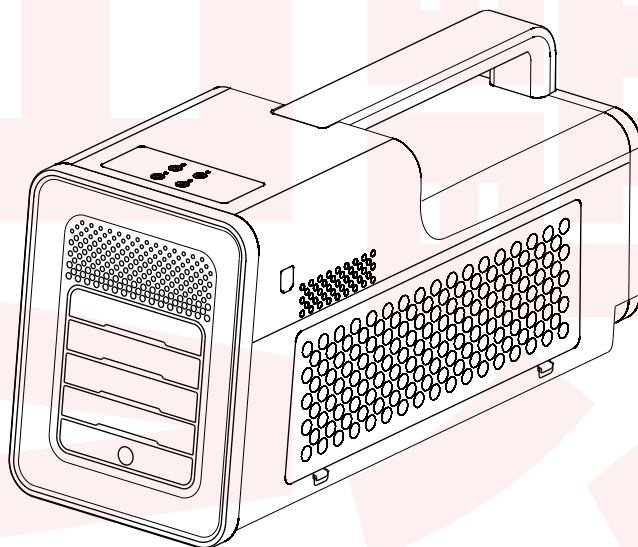
THANKO

型番:SSPCACWL

取扱説明書

version3.0 y

安全上のご注意	2 ~ 4
各部名称	5
ダクト・ホースの取り付け	6
設置について	7
運転方法	8 ~ 9
吹出方向の切り替え	10
ライトの使用方法	10
お手入れ	11
保管方法	12
困ったときは	12
長期使用製品安全表示について	13
仕様	14
故障かな?と思ったら	15



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

保証期間：購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

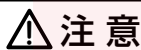
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。



警告

死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。



注意

軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



長時間冷風を体に当てない、冷やしすぎない。
体調悪化・健康障害の原因。



吹出口、排気口、吸気口に指や棒などを入れない。
怪我の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・怪我の原因。
修理は弊社サポートまでご相談ください。



調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない。
ひび割れ・感電・発火の原因。



調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属性のホコリがある場所では使用しない。
火災・故障の原因。



冷媒がもれた場合は火気厳禁
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありません。万が一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気にふれると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して、部屋の換気を行い、弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない
火傷・怪我の原因。



ヘアスプレーや殺虫剤などの可燃性のガスの近くで使用しない。
ひび割れ・感電・引火の原因。



ベンジン・シンナーで本体をふかない。
ひび割れ・感電・引火の原因。



電源コードは破損したまま使わない。電源コードを傷つけない。
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込むなど)
火災・感電の原因。



本体・電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電のおそれ。



交流 100V のコンセントを単独で利用してください
火災・感電・故障の原因。



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
火災・感電の原因。



充電は交流 100 ボルト以外では使わない。
火災・発火・感電のおそれ。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



ぬれた手で、差込プラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。



アースを必ず取り付け。
故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は、必ず電気工事店などに依頼してください。（工事費は本体価格に含まれません）



電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・たこ足配線しない。
感電・発熱・火災の原因。



使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。
怪我ややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



使用中、異常音が生じた時は、直ちにスイッチを切って使用を中止する。
弊社サポートセンターまでお問合せください。
怪我の原因。



必ず差込プラグを持って引き抜く。
感電や、ショートして発火するおそれ。

注意



特殊用途には使用しない。
精密機器・食品・美術品などの保存、動植物の飼育や栽培など特殊用途に使用すると、対象物の性能・品質・寿命に悪影響のおそれ



屋外で使用しない。
故障・感電の原因。
屋内あるいは準屋内（屋根があり直射日光や雨があたらない場所）で使用してください。



上に乗ったり、物を載せたりしない。
怪我の原因。



エアコンで遊ばせない。
体調悪化・健康障害の原因。



エアコンの真下や近くに濡れて困るものを置かない。
水が滴下し濡れる原因。



吹出口やフィンに触らない。
怪我の原因。



排気ダクトの方向変換はたいたり、強く曲げたりしない。
怪我の原因。



吹出口や排気口、吸気口をふさがない。
故障の原因。



エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因。



傾斜部や凹凸部に設置しない。
怪我・水漏れの原因。



エアコンの近くで暖房器具を使わない。
暖房器具の熱による変形のおそれ。



移動時に傾けない。
転倒による怪我・水漏れの原因。



動植物に直接風を当てない。
動植物に悪影響をおよぼす原因。



運転中は移動しない。
水漏れ・感電の原因。



ときどき換気を行う。
換気が不十分な場合、酸素不足の原因。



エアコンの周辺に、物を置いたり落ち葉をためない。
故障・発煙・発火の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



水洗いしない。
感電・火災の原因。



エアコンの上に花瓶など、水の入った
容器を置かない。
感電・火災の原因。



フィルターを外した状態で使用しない。
ホコリを吸い込み故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセ
ントから抜いておこなう
感電・発火・故障の原因。



長期間使用しないときは、電源プラグを
抜く。
感電・怪我の原因。



周囲温度 15 ～ 40 度の範囲で使う。
指定温度範囲外で使用する、機械の保護装置
が働き、運転できないことがあります。

- ・セパレートエアコン等と構造が異なります。簡易的な冷房としてお使いください。

冷風はですが、エアコンとは異なり部屋全体を冷房することはできません。
閉め切った部屋で運転すると、排熱により室温が上昇します。

- ・運転停止直後の再運転や運転切り替え直後は、コンプレッサ保護のため、すぐに冷風運転を
しない場合があります。

機械保護のため、しばらく送風運転をした後に冷風運転になります。

- ・電源をオフにしたときや電源プラグを抜いた後は、すぐに再運転しないでください。

一度運転を停止した後や、ブレーカーが落ちた場合などは3分以上待った後に運転を行って
ください。すぐに再運転するとコンプレッサに負担がかかり故障の原因となります。

- ・結露について

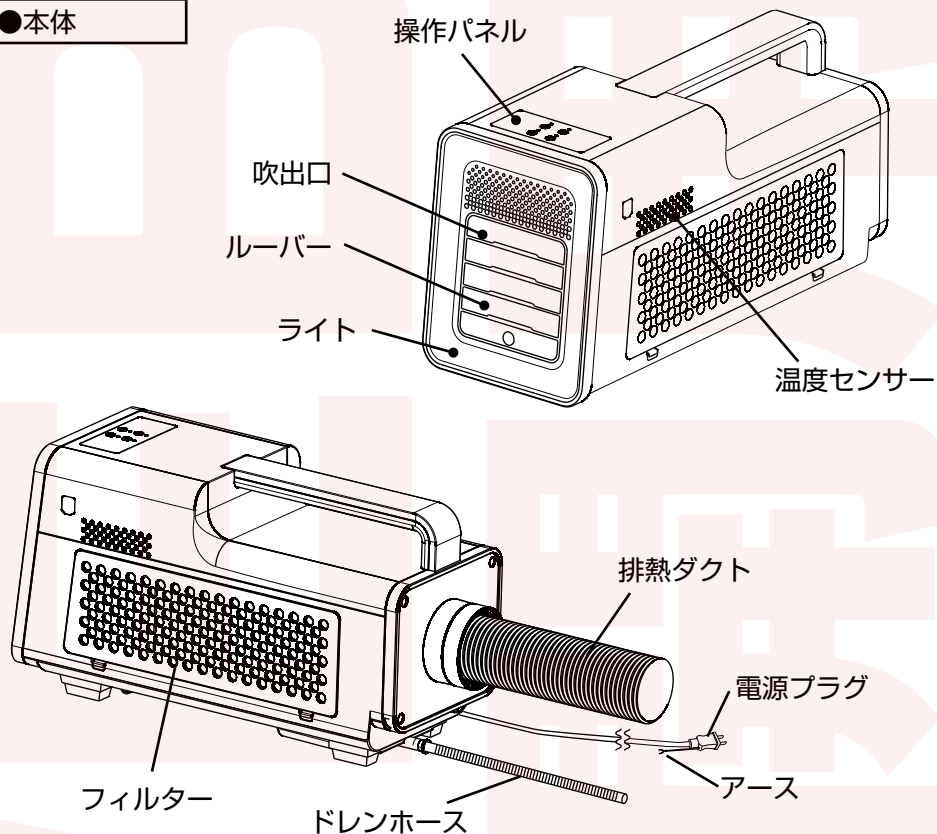
使用環境により、吹出口付近が結露し、水が落ちることがあります。
また本体を前後左右に傾けると、水が漏れる可能性があるので、傾けないでください。

- ・フィルターのお手入れはこまめに行ってください。

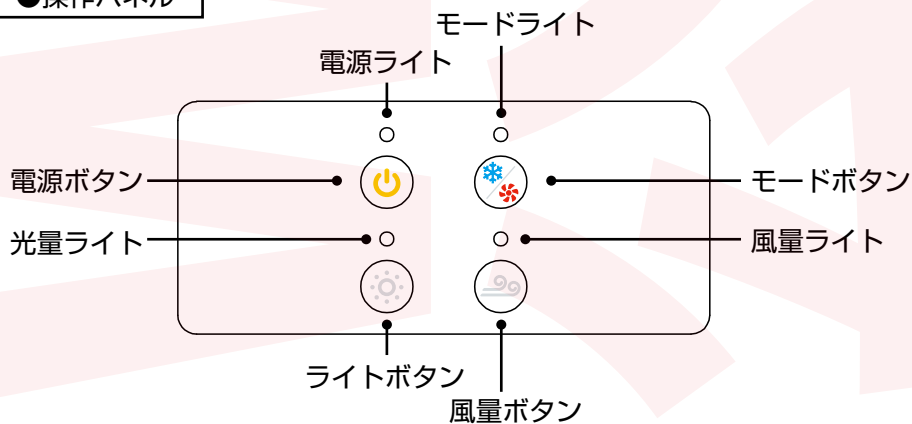
フィルターにホコリがつまると風量が減少し、能力が低下します。また、フィルターを外し
たまま運転をすると、内部にごみが付着し、故障の原因になります。
必ずフィルターが付いた状態でお使いください。

各部名称

●本体



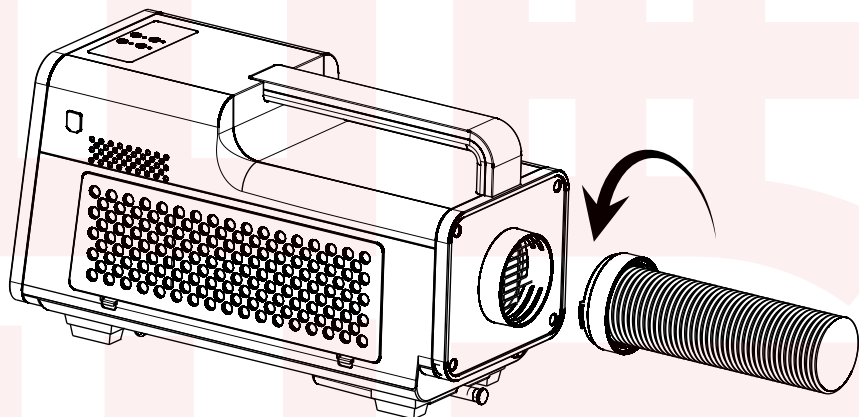
●操作パネル



ダクト・ホースの取り付け

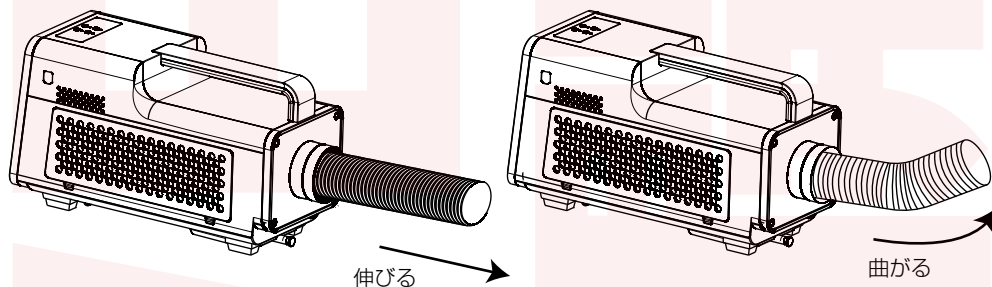
◆排熱ダクト

下図のように本体にダクトを差し込んだ後、矢印の方向に回して固定します。
取り付け後、外れてしまわないか確認してください。



ダクトを好きな長さに伸ばし、曲げてください。

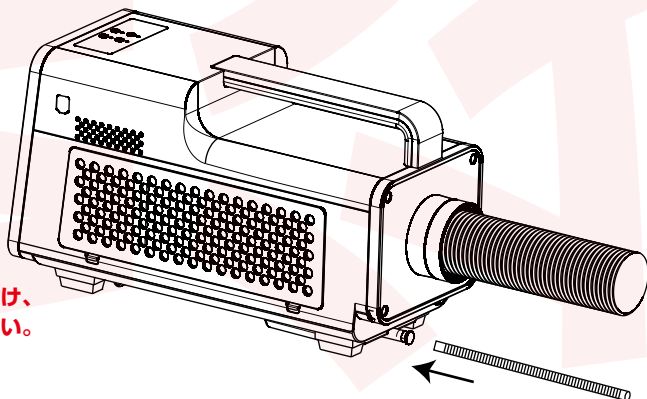
※ダクトを調整する際は、必ずダクトの根元に負荷がかからないように、手を添えて行ってください。



◆ドレンホース

接続口のキャップを外し、下図のように本体にホースをしっかりと差し込んでください。

※取り外したキャップは使用しません。大切に保管してください。

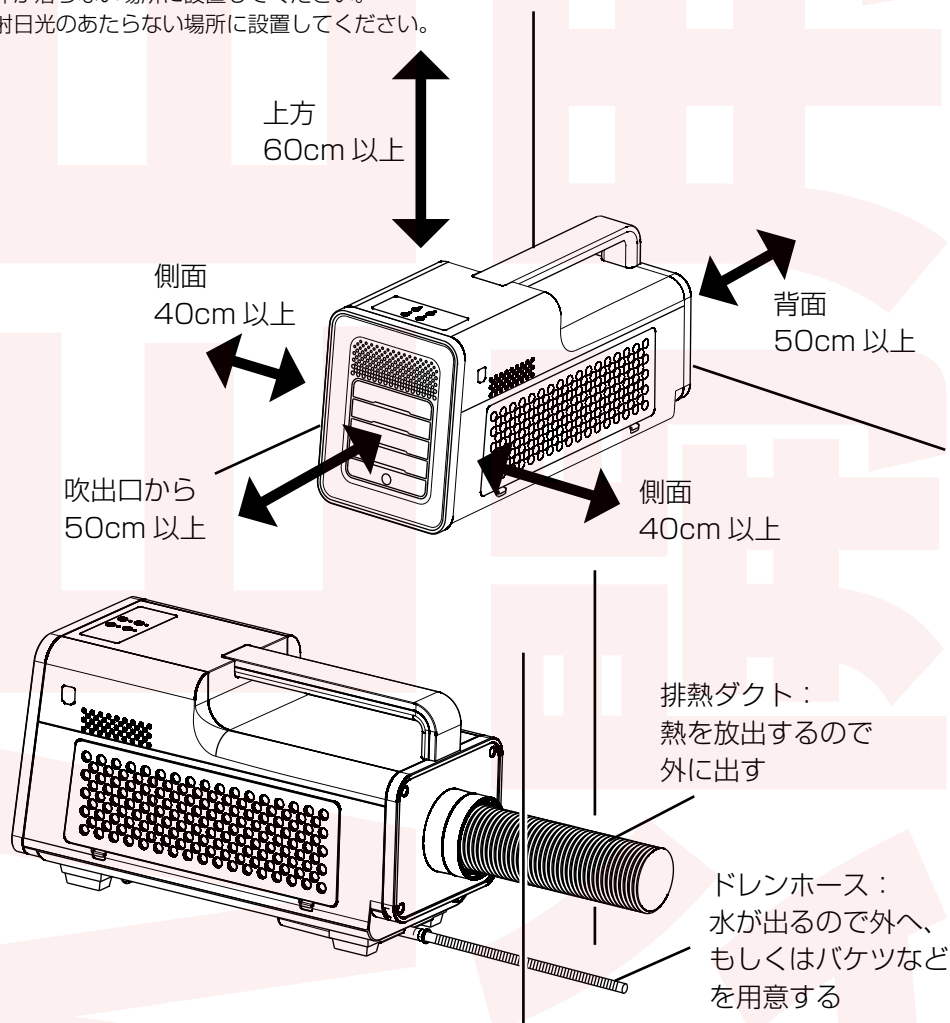


**ご使用時は必ずドレンホースを付け、
水を排出できる状態にしてください。**

設置について

効率よく運転するために、下図のスペースを確保してください。

- ・平らでしっかりとした床面に設置してください。
- ・本体が落ちない場所に設置してください。
- ・直射日光のあたらない場所に設置してください。



⚠ 注意

- ・排熱ダクトの延長はしないでください。

付属品の排熱ダクトを延長することはできません。能力低下や安全装置が作動し、運転が継続できなくなる場合があります。

- ・排熱ダクトが潰れていると正常な運転ができません。潰れている場合は速やかに潰れを直してください。

運転方法

■ アース・電源の接続

①アースを取り付ける

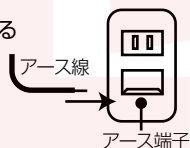
アースの先端を確実にアース端子に接続してください。
接地抵抗値100Ω以下であることを確認してください。

⚠ 警告



アースを必ず取り付ける

故障や漏電時、感電の原因になります。



⚠ 注意

- ・コンセントにアース端子がない場合、必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。
工事の際は、工事費用が別途必要です。
- ・電源回路には漏電ブレーカーが必要です。
法令で定められています。
- ・ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。
法令で禁止されています。

②電源プラグをコンセント (AC100V, 15A 以上) にしっかりと差し込む

冷風運転

①コンセントに差し込むと、ピーッと音が鳴ります。
操作パネルのライトが右図のように点灯後、電源ボタン上の電源ライトのみ赤点灯します。
(スタンバイモード)

②電源ボタンを押すと、ピッと音が鳴り運転がスタートします。
右図のようにランプが点灯します。

- ・運転中は電源ボタンの上の電源ライトが常に青点灯します。
- ・風量は2段階に調整できます。風量ボタンを押してください。

重要

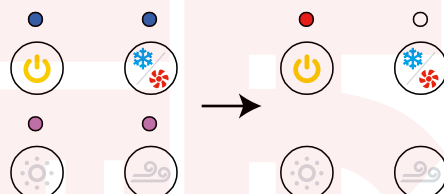
冷風運転時、本体吹出口近くにある温度センサーにより、周りの温度が5～15℃の場合、自動的に送風運転に切り替わります。周りの温度が5℃以下の場合、自動的に運転を停止します。

送風運転から冷風運転に切り替える場合、モードボタンを2回押して送風から冷風に切り替えてください。

※切替後すぐに送風から冷風にはなりません。冷風になるまで約5分程度かかります。

停止

①電源ボタンを押すと、ピッと音が鳴り運転が停止します。右図のようにランプが点灯し、スタンバイモードになります。

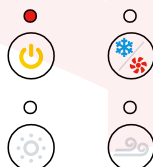


運転中青



冷風運転…青
送風運転…赤

風量強…赤
風量弱…青



運転方法

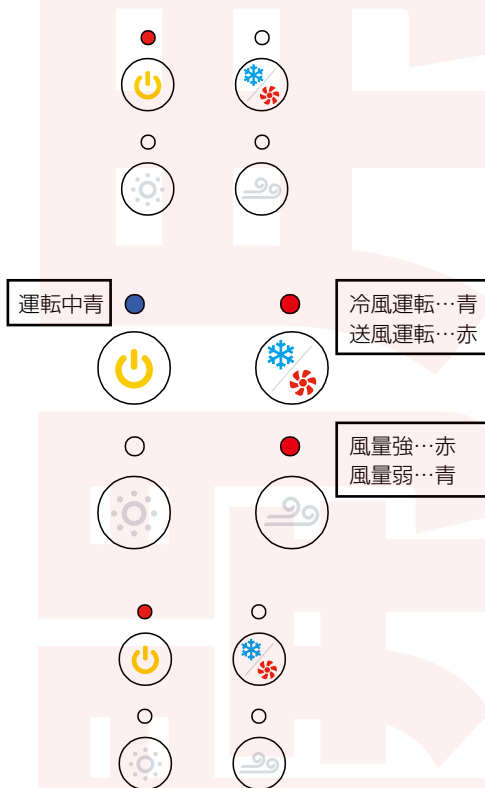
送風運転

①電源ボタン上の電源ライトのみ赤点灯している(スタンバイモード)の確認します。

②電源ボタンを押すと、ピッと音が鳴り運転がスタートします。右図のようにランプが点灯します。モードボタンを1回押すと、モードランプが赤に点灯し、送風運転になります。

・運転中は電源ボタンの上の電源ライトが常に青点灯します。

・風量は2段階に調整できます。風量ボタンを押してください。



停止

①電源ボタンを押すと、ピッと音が鳴り運転が停止します。右図のようにランプが点灯し、スタンバイモードになります。

周りの温度が40℃以上の場合、コンプレッサー保護のため冷風が使用できないことがあります。本製品は必ず40℃以下の環境でご使用ください。

⚠ 注意

使用中・使用直後に本体を左右前後に絶対に傾けないでください。
使用中に傾けた場合警告音が鳴り、動作が停止します。また水が漏れる可能性があります。

本製品は結露水を本体内部のタンクに貯め、ドレンホースから排出します。

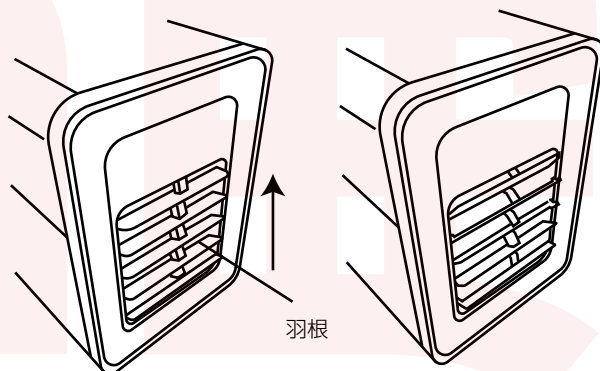
何らかの原因でタンクから水があふれた場合、警告音が鳴り続け、電源ボタンのランプが赤点滅します。(※運転は継続します)

その場合は電源を切り、電源プラグを抜いて、本体を傾けてドレンホースから水を排出してください。

その後しっかり本体を乾燥させた後でご使用ください。

吹出方向の切り替え

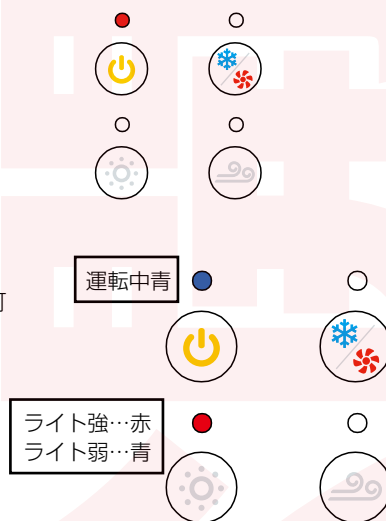
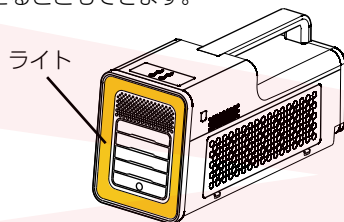
吹出口のルーバーの羽根を持って、上下に調整してください。



ライトの使用方法

①電源ボタン上の電源ライトのみ赤点灯している(スタンバイモード)の確認します。

②ライトボタンを押すと、前面のライトが点灯します。
ライトは2段階で明るさの調整ができます。
冷風・送風運転中にライトボタンを押し、ライトを点灯させることもできます。



③冷風・送風運転中や一度冷風・送風運転した後にライトボタンを押すと、ライト点灯のみ使用している場合でもファンが稼働します。

ファンを稼働させずにライトのみ点灯させたい場合は、一度電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んで、電源ボタンを押さずにライトボタンを押すと、前面のライトが点灯します。

停止

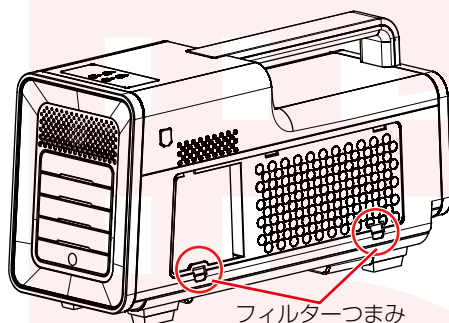
①ライトボタンを押して、前面のライトを消します。ライトボタン上の光量ライトが消灯します。



お手入れ

フィルターの掃除

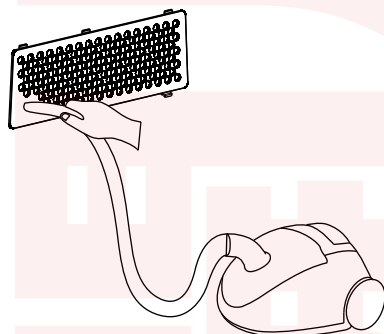
①フィルターつまみを上に持ち上げ、フィルターを取り外します。



②フィルターと、本体側フィルター取り付け部のホコリやゴミを掃除機で吸い取ってください。

※フィルターにホコリがつまると風量が減少し、能力が低下します。2週間に1度程度お手入れをしてください。

※汚れがひどい場合は、中性洗剤を溶かした水などで洗ってください。洗った後はよくすすぎ、陰干しで乾燥させてください。



③本体に取り付ける際は、フィルターのツメを本体の取り付け穴に差し込み、カチッと音がするまで押して取り付けてください。

※フィルターを外したまま運転をすると、内部にゴミが付着し、故障の原因になります。必ずフィルターを取り付けた状態でご使用ください。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤をつけた布でふき取り、そのあと柔らかい布で空拭きしてください。

※40度以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形する可能性があります。

※アルコール、シンナー、ベンジン、磨き粉等は製品を痛める原因となりますので使用しないでください。

※化学ぞうきんを使う時は、その注意事項に従ってください。

※エアフィルターをはずした本体内部（アルミフィン部分など）は、お客様でお手入れすることができません。

※市販の洗浄スプレーは、ご使用しないでください。

エアコン内部の洗浄は高い専門知識が必要です。誤った方法で洗浄をすると、部品の破損による水漏れや電気部品の故障などを引き起こし、最悪の場合は発煙発火につながるおそれがあります。

保管方法

※横たおしの状態で保管しないでください。故障の原因になります。

- ・内部に水滴を残さないため、晴れた日に半日ほど送風運転をして乾燥させてください。
- ・電源プラグをコンセントから抜き、電源プラグを掃除します。電源コードをまとめ、ほこりよけに布などを被せて収納してください。
- ・本体をきれいに掃除して、ホコリが被らないように袋に入れるなどして保管してください。
- ・フィルターは掃除をして、本体に取り付けた状態で保管してください。
- ・直射日光のあたらない、涼しい、湿気の少ない場所で保管してください。

困ったときは

■運転しない

電源プラグが外れている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
停電している。	確認してください。

■冷風がでない

送風運転になっている。	冷風運転にしてください。
フィルターが汚れている。	フィルターを掃除してください。
吸気口・吹出口・排熱口がふさがっている。	正常な状態にしてください。
部屋の中に熱源がある。	熱源と併用して使用しないでください。
ダクトが潰れている。	正常な状態にしてください。
周りの温度が低い。	5～15℃の場合自動的に送風運転に切り替わります。 5℃以下の場合は自動的に運転は停止します。
送風から冷風に切り替えた直後である。	切替後すぐに送風から冷風にはなりません。5分程度おまちください。
周りの温度が40℃以上である。	40℃以上になるとコンプレッサー保護で送風に切り替わる場合があります。40℃以上の環境で使用しないでください。

■水が漏れる

傾斜した場所や不安定な場所に置いている。	安定した水平な場所で使用してください。
----------------------	---------------------

■故障ではありません

運転停止直後に再運転すると冷えない。	運転停止後、約3分間は保護装置が働いているため、コンプレッサーが作動せず送風運転になります。
音がする。	運転中や停止直後にシュル・シュルという音がする場合があります。これは内部の冷媒が流れる音です。異常ではありません。
電源プラグが少し熱い。	使用中は少し熱を帯びますので異常ではありません。

上記のことを確認後、症状が改善されない場合は、ただちに使用を中止して弊社サポートセンターまでご連絡ください。異常のままご使用を続けると、故障や感電・発熱・火災の原因になります。

長期使用製品安全表示について

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・怪我等の事故に至るおそれがございます。

設計上の標準使用期間 3 年

設計上の標準使用期間算定条件

使用環境	電源電圧	単相 100V
	周波数	50 及び / または 60Hz
	温度	35 度
	湿度	28.3%
想定時間	1 日あたりの使用時間	9 時間
	1 年間の使用日数	112 日
	1 年間の使用時間	1008 時間

※標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものです。ご注意ください。

- ・本製品は、設計標準使用期間を「3 年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・怪我等の事故に至るおそれがございます。
- ・本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。
- ・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- ・設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

仕様

サイズ	214×525×290(mm)
重量	9.8kg
セット内容	本体・排熱ダクト・ドレンホース・ドレンキャップ、日本語取扱説明書
ケーブル長	180 cm (プラグ含まず)
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格電流	50Hz：送風（強）0.13A・（弱）0.07A、冷風（強）2.27A・（弱）2.1A 60Hz：送風（強）0.15A・（弱）0.08A、冷風（強）2.52A・（弱）2.4A
消費電力	50Hz：送風（強）13.5W・（弱）7.2W、冷風（強）243W（弱）・234W 60Hz：送風（強）15W・（弱）8W、冷風（強）270W（弱）260W
圧縮機	240W
冷房能力	293W(1000BTU)
冷媒	R-134a
冷媒封入量	85g
ドレンタンク容量	0.25L
使用環境温度	15℃～40℃
使用環境湿度	0～90%
風量調節	2段階
安全装置	ドレン満水検知、傾斜センサー
LEDライト付	強5～7W 弱2～4W

※風量が限られているため、周りの環境や温度により冷たさを感じにくい場合がございます。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

廃棄時のお願い

この製品は特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、フロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。

廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

故障かな？と思ったら

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上で送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付ただただけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上で送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp



販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19

秋葉原ビルディング8階

サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329